



ご案内

船場本徳寺は、「船場御坊」の名前で地域に親しまれているが、正式には「真宗大谷派姫路船場別院本徳寺」という。真宗大谷派は、いわゆる東本願寺（正式名称「真宗本廟」）を本山とする宗派で、本尊は阿弥陀如来、宗祖は親鸞聖人である。

本徳寺のはじまりは、蓮如上人がその晩年、空善をはじめとする弟子たちを播磨に派遣したことによる。空善らは英賀の浦に蓮如上人を開基とする道場を建立し、教えをひろめた。この道場が二代実玄、三代実円のころには本徳寺と称し、本願寺の御坊寺院として播磨教団の中核となった。

天正年間、豊臣秀吉の播磨攻めによって攻撃を受けた本徳寺はその後、秀吉により英賀から亀山に移転させられた。

慶長年間に本願寺が東西に分派した際、亀山本徳寺ははじめ東派に属したが、後に東本願寺教如上人と姫路藩主池田輝政との間に確執が生じ、西派に転じた。その後、池田家が没落し、かわって姫路藩主となった本多忠政が元和四年（一六一八）に船場の寺地を東本願寺宣如上人に寄進し、教珍が住職として入寺した。ここに船場本徳寺が成立し、四百年の歴史を刻み始める。

永代経・納骨・申経

平成26年6月現在

永代経	特別	祠堂 特別懇志	「特別」「1種」のお申込の方には、本堂で別座読経いたします。 法要の案内を送付いたします。
	1種	100,000円以上	
	2種	50,000円以上	
納骨	須弥壇	50,000円以上	本堂で読経後 納骨いたします。 お骨と埋葬許可書と法名・命日・年齢(メモ書き)をお持ち下さい。
申経	法事	50,000円以上	本堂で読経いたします。
	申経	5,000円以上	

備考

- ・お骨を墓建立等の事情により「一時お預り」も致します。
- ・永代経・納骨・申経に来られる際には事前にご連絡ください。
- ・住所・名前の変更等がありましたらご連絡ください。
- ・毎年5月に本徳寺にて「永代経総経」が勤まります。(案内状を送付します。)

真宗大谷派

姫路船場別院

轉亀山

本徳寺

本徳寺 〒670-0044 姫路市地内町1番地

寺務所 TEL 079-292-0580

FAX 079-228-0415

寺務取扱

午前9時～午後4時